

■ ■ ■ 6月のレクリエーション・ゲーム ■ ■ ■

指導者の方へ

みんなで円形になり、顔をみながらゲームをしましょう。ハンカチ落としやフルーツバスケットなど、遊んだ経験のあるものからやってみましょう。ゲーム指導は、自分ではよくわかっているつもりでも、子どもたちには伝わりにくかったり、ルールの細かいところが決められていなかったりと、なかなかスムーズに徹底することは難しいものです。しかし、楽しく遊ぶためには、ルールをしっかり理解してもらわなければ始まりません。遊んだことのあるゲームの方がイメージもわきやすいので、練習のつもりで、どんどんやってみましょう。

危険防止、小さい子も楽しめるようになど、遊びながら細かいルール変更をしてもかまいません。自分の子ども会だけのルールがあってもいいのです。仲良く楽しくできるためにはどうするかを、大切にね。

☆じゃんけんまわし（ハンカチなど）

- ・みんなで円形になり、円のどこかにハンカチ何枚か（7人に1枚くらい・ボールや風船・ぬいぐるみなどでもよい）を入れる。
- ・隣同士じゃんけんをして、負けた方へハンカチをまわす。そうして、どんどんジャンケンして回っていき、2枚ハンカチが出会った人がアウト。
- ・アウトが一番多かった子に、次の鬼をしてもらいましょう。

☆すきまをうめろ

- ・鬼は円周を右回りに回ります。
- ・鬼は途中で誰かの肩を軽くタッチ。タッチされた子どもは鬼と反対に左回りに回り、鬼と出会ったら、二人でジャンケンします。
- ・勝った方はそのまま走り抜け、負けた方はその場で一回まわり前と同じ方へ走ります。
- ・先に席に着いた方の勝ち。負けた方は鬼になり、そのまま走りゲームを続けます。

☆1回まわるかわりに、何か楽しいポーズなどをきめても面白いかも知れません。

